

日本 CT 検診学会 夏期セミナー
第 14 回読影セミナー第 9 回肺気腫セミナー第 4 回技術セミナー

プログラム

主催: 日本 CT 検診学会
2010 年 7 月 31 日(土)
星陵会館

9:00 開場
9:20 受付
9:50-10:00 開会挨拶

技術セミナー

10:00-11:50 テーマ「胸部 CT 検診画像の精度管理」(110 分)

司会: 村松 禎久先生(国際医療センター戸山病院)

座長: 山口 功先生(大阪物療専門学校)

10:05-10:30 基調講演1「低線量胸部 CT 検診画像に望むもの」

大松 広伸先生(国立がん研究センター東病院 呼吸器内科)

10:30-10:55 基調講演2「胸部低線量 CT 画像と描出能」

五味 志穂先生

(国立がん研究センター がん予防・検診研究センター)

10:55-11:20 基調講演3「胸部 CT に必要な画質評価」

市川 勝弘先生(金沢大学医薬保健研究域保健学系)

11:25-11:50 シンポジウム「低線量 CT 画像に求められる画質とは」

— 低線量 CT の撮影条件を探る —

進行: 村松 禎久先生(国際医療センター戸山病院)

山口 功先生(大阪物療専門学校)

11:50-13:10 昼休み(80 分)

肺気腫セミナー

13:10-14:30 テーマ「肺気腫亜分類を再考する」(80 分)

座長: 佐藤 功(香川県立保健医療大学看護学科)

1. 画像所見の立場から(15 分)

丸山 雄一郎先生(小諸厚生総合病院放射線科)

2. 伸展固定肺標本からみた肺気腫(15分)

佐藤 功先生(香川県立保健医療大学看護学科)

3. 肺気腫の形態学(15分)

岡 輝明先生

(公立学校共済組合関東中央病院 臨床検査科・病理科)

4. 呼吸器内科より形態と機能の係わり(15分)

金澤 實先生(埼玉医科大学呼吸器内科)

14:30-14:40 休憩(10分)

肺がん読影セミナー

14:40~16:40 テーマ「精度の高い肺がん CT 検診をめざして」(120分)

座長:小林 健先生(石川県立中央病院 放射線診断科)

1. 肺がん CT 検診の読影で見落とさない読影のコツ (40分)

丸山 雄一郎先生(小諸厚生総合病院 放射線科)

2. CT 肺癌検診の読影で引っ掛けすぎない読影のコツ (40分)

芦澤 和人先生(長崎大学病院がん診療センター)

3. 低線量肺がん CT 検診の自己テスト付き読影実践 (40分)

柿沼 龍太郎先生

(国立がん研究センターがん予防・検診研究センター)

16:40-16:50 休憩(10分)

16:50~17:50 特別講演「肺がん CT 検診の有効性評価の現状」(60分)

座長:大松 広伸先生(国立がん研究センター東病院 呼吸器内科)

講師:佐川 元保先生(金沢医科大学 呼吸器外科)

17:50-18:00 各世話人挨拶

18:00 閉会

◆ お知らせ ◆

- ① 肺がん CT 検診認定技師は、『日本 CT 検診学会主催の夏期セミナー』の受講を更新の条件としています。
- ② セミナー参加により日本呼吸器学会専門医資格更新に係る研修単位(2単位)を取得できます。単位申請の際は参加証が必要ですので、大切に保管してください。